

「はだの交通スリム化」に向けた取組み

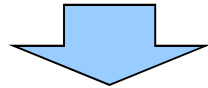
〈目次〉

1. 「はだの交通スリム化」に向けた取組み
2. 「交通スリム化(TDM)教育」の定着化に向けた経緯
3. 「交通スリム化(TDM)教育」の取組み
4. 小学校の教員を対象とした研修会
5. 小学校での交通スリム化(TDM)教育の取組み
6. 今後の取組み

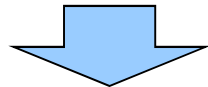
平成28年2月22日
秦野市 都市部 公共交通推進課

1. 「はだの交通スリム化」に向けた取り組み

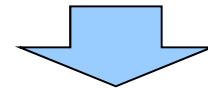
秦野市では、
交通渋滞の緩和・地球温暖化対策のために、



「**はだの交通スリム化プロジェクト**」として、
11の施策を検討・実施
(H17年度から5か年)



TDM検討会から
「**はだの交通スリム化に向けた提言**」
を市長に提出(H21年度)



提言を受け、**市民、事業所、交通事業者等と協働**で、**ノーマイカーデー、TDM教育、パーク&バスライド**などの普及拡大を図る(H22年度～)



交通需要マネジメント 11の施策

<p>①分散通勤 道路の混雑情報を提供</p>	<p>⑤ノーマイカーデー 自家用車以外で通勤する日 バスや商店街の割引などで促進</p>	<p>⑨パーク&バスライド ⑩サイクル&バスライド</p> <p>自宅</p> <p>路線バス</p> <p>渋滞緩和 環境負荷低減 交通事故減少</p> <p>駅 工場・事業所等</p>
<p>②PTPS(公共車両優先システム)によるバス走行改善</p>	<p>⑥時差出勤 ピーク時をずらして環境に優しく</p>	<p>⑪中心地巡回バス(買物循環バス) 中心地や駅前商店街</p> <p>郊外大型店の駐車場と連携</p>
<p>③カーフリーデー(車の休日)</p>	<p>④TDM教育 自動車を“かしこく”利用し、車に頼り過ぎない生活を教育</p>	<p>⑦短距離区間の自転車通勤支援</p>
<p>⑧企業バス運行の効率化と共同相乗り運行</p>		



1. 「はだの交通スリム化」に向けた取組み

◆取組み内容(H22年度～)

ノーマイカー・エコ通勤

自動車通勤者に自動車以外の通勤手段で通勤することを呼びかける取組みで、事業所での自主的な取組みの定着化と、市民への取組みの拡大を図るために実施

交通スリム化(TDM)教育

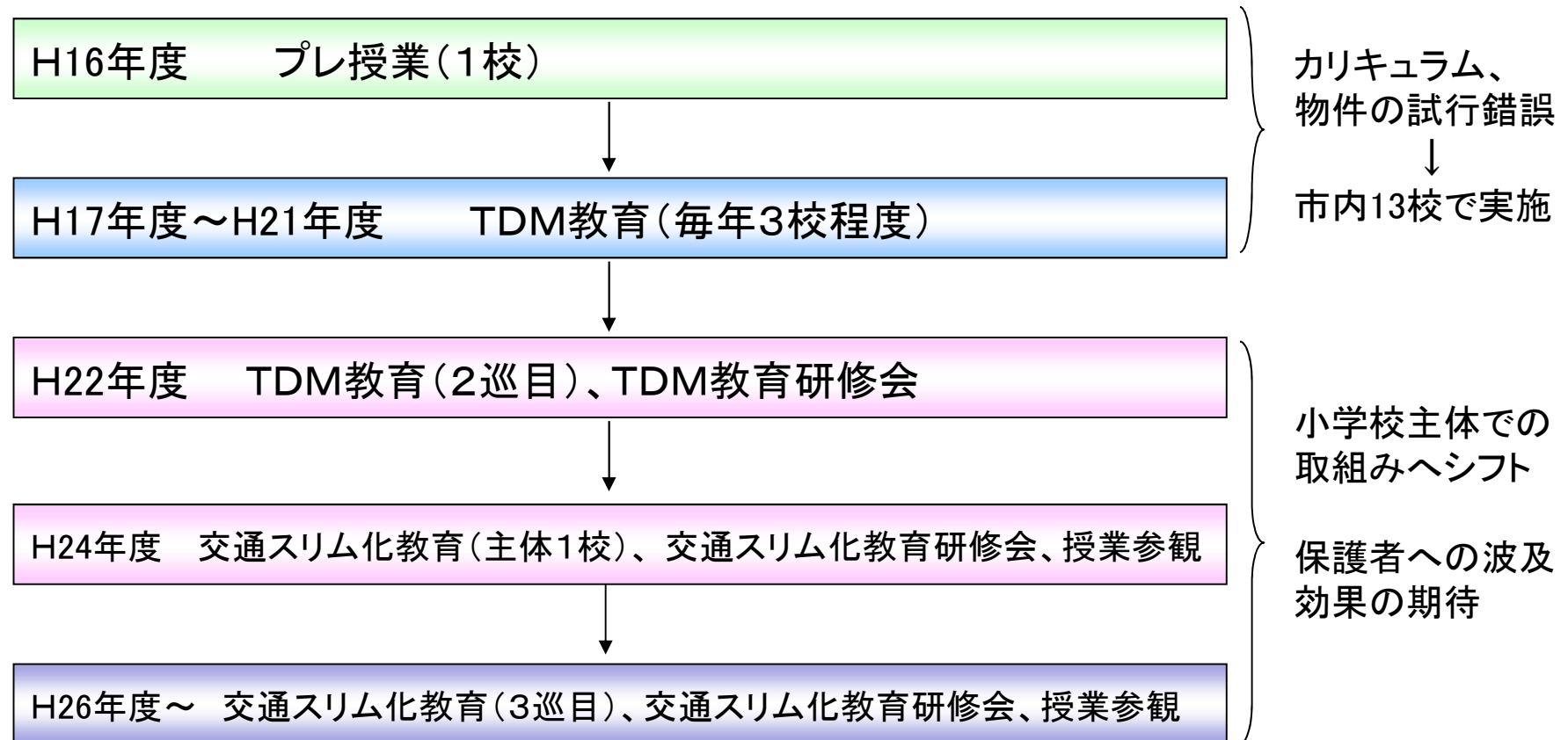
市内小学5年生を対象にクルマだけに依存しすぎない移動方法(かしこいクルマの使い方)などについて、座学と行動プランの作成する学習の取組み

パーク&バスライド

市主催のイベント(たばこ祭・市民の日等)開催時に会場周辺の交通渋滞の緩和と二酸化炭素排出量の抑制を図るため、マイカーから無料シャトルバスに乗り換える取組み

2. 「交通スリム化(TDM)教育」の定着化に向けた経緯

- 5年間の取組みの中で、カリキュラムを構築するとともに物件を作成
- 5年間で市内の全13小学校でTDM教育を実施(H17~H21年度)
- 先生方にも好評であり、平成26年度より3巡目を開始。主体実施校4校



3. 「交通スリム化(TDM)教育」の取組み

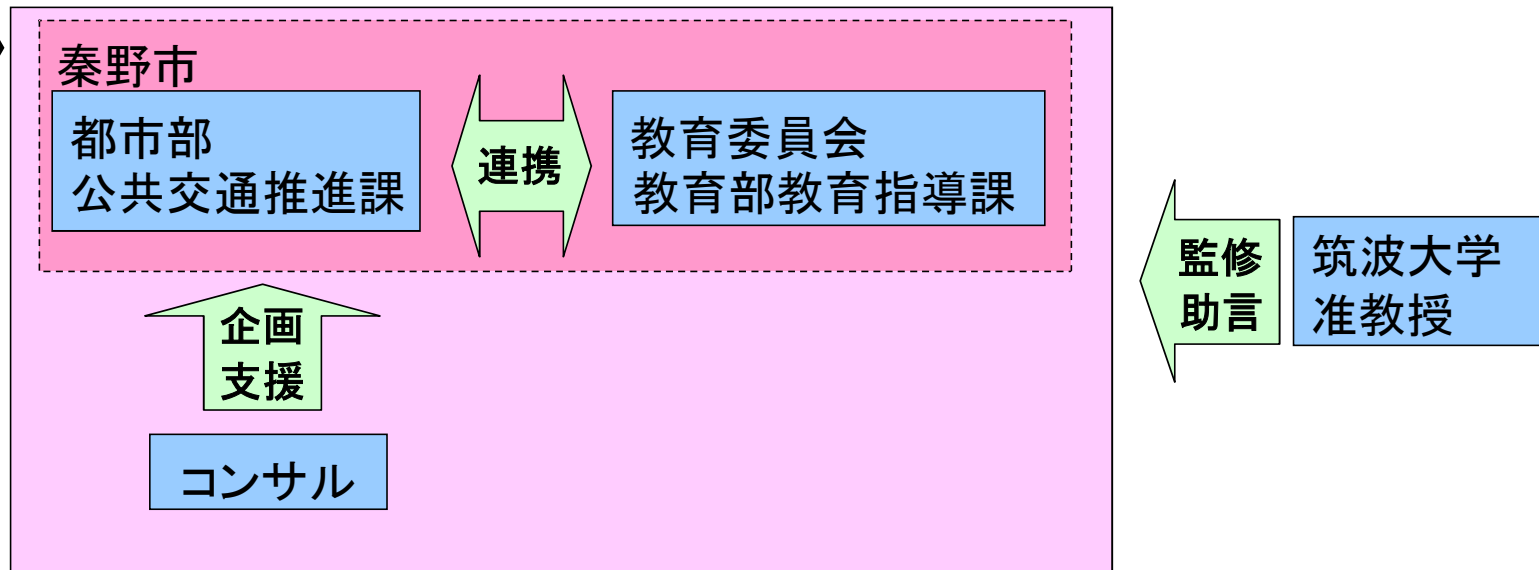
〈目的〉

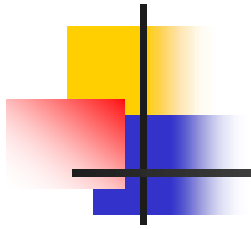
- 将来、車だけに頼り過ぎない交通利用意識のきっかけを作る
- 同居の家族にも、交通スリム化教育の授業参観や児童からの話を通じて、車の利用を考えてもらうきっかけとする(波及効果を期待)

〈対象〉

- 市内小学校の小学5年生

〈実施体制〉



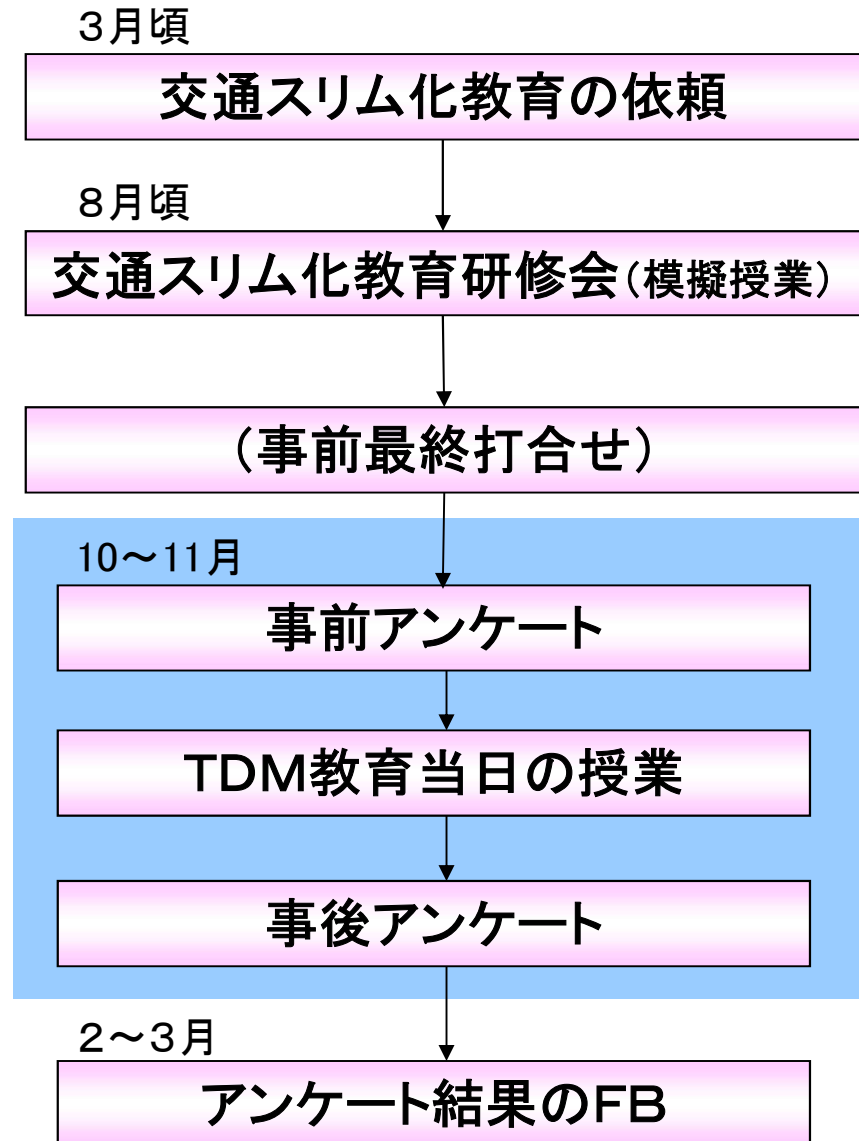


3. 「交通スリム化(TDM)教育」の取組み

〈授業までの流れ〉

- 教員を対象とした研修会を実施
- 事前に小学校と調整
- 効果測定に用いるアンケート実施期間を含むと概ね2週間程度
- アンケート調査結果は小学校ごとに資料を作成しフィードバック

2週間程度



※事前アンケートは授業1週間前、事後アンケートは授業1週間後 6

4. 小学校の教員を対象とした研修会

〈目的〉

- 担任の先生方に対する交通スリム化(TDM)教育の意義等の伝達
- 担任の先生方への進行方法の講習

項目	内容	時間
交通スリム化教育の意義について	・筑波大学准教授から交通スリム化教育の意義、必要性などを講義	30分程度
交通スリム化教育模擬授業	①座学 ・交通スリム化教育当日に児童が受ける授業を実際に受けていただく(以下同じ)	20分程度
	②行動プランの作成	40分程度
	③講評	30分程度
授業の進め方などに関する質疑等	授業の進め方、講評の際のポイントを、教育指導課担当者、筑波大学准教授からレクチャー	10分程度
	授業の進行等に関する疑問点や改善点などを先生方と協議	20分程度

4. 小学校の教員を対象とした研修会

◆『交通スリム化教育(TDM)研修会』の実施風景

- ・先生方を児童に見立てて、座学を実施
- ・説明のポイント等をレクチャー



- ・交通スリム化教育の当日に児童が作成する行動プランを実際に作成



5. 小学校での交通スリム化(TDM)教育の取組み

〈交通スリム化教育当日の流れ〉

- 概ね半日程度の授業
- パワポ等で自動車の良い点、問題点を学ぶ「**座学**」
- 複数の交通手段を利用した移動方法を考える「**行動プランの作成**」

(時間割)

時限	項目	内容
2時間目	座学	・パワポ等を用いて、自動車のメリット・デメリット等について考える。 ・どうしたらよいか「クルマのかしこい使い方」を講義
3時間目	行動プランの作成	・個人、もしくはグループ単位で行動プランを作成
4時間目		・自分たちのお奨めの行動プランを発表 ・作成したプランに対して、先生、スタッフが講評 ・家庭で授業の話をするための副読本を配布

5. 小学校での交通スリム化(TDM)教育の取組み

◆『座学』の実施風景



- ・個人で行動プランを作成
- ・作業が進まない児童をフォローするため、グループになって作業を行う

- ・自動車の写真を提示して、どの自動車が好きか、自動車の良い点、悪い点を考える。
- ・クイズを交えて、自動車の問題点を交通渋滞や地球温暖化等の面から考える。
(授業の導入部分:先生が担当)





6. 今後の取組み

(これまでの取組みの継続)

- 事業所、市民等を対象としたノーマイカー・エコ通勤の実施
- 市内の小学校での交通スリム化(TDM)教育の実施
(3校/年程度＋主体的実施校)
- 先生方を対象とした交通スリム化(TDM)研修会の実施

(これまでの取組みの深化・拡大)

- ノーマイカー・エコ通勤の事業所での取組み定着化と、市民の取組み拡大
- 保護者との接触機会(授業参観・学校へ行こう週間等)の有効活用
(ノーマイカーデーへの参加依頼等)
- 市内の全13小学校において、各学校が毎年交通スリム化授業を実施することを期待